

# 地域の未来に貢献する。公明党

## 区議会第2回定例会における公明党の代表質問

### 本庁舎整備に係る 工期短縮の検討

熊本地震の教訓も踏まえ、災害に強い本庁舎を一刻も早く整備すべきだ。全面改築を前提に、近隣施設への一部業務移転も視野に入れ、工期短縮の可能性を探れ。

**【答弁】**建設期間についてはあらゆる工夫を凝らし短縮に努めたい。

### 区施設の 非構造部材の 耐震化

熊本地震の被災地では天井などが崩落して避難者を受け入れられない施設が多くあったと聞く。区は区施設の構造部材に加え、非構造部材の耐震化も着実に進めよ。

**【答弁】**スピード感を持って非構造部材の耐震化に取り組む。

### 世田谷版 ネウボラの 体制の強化

世田谷版ネウボラの体制を強化すべきだ。妊娠期面接の実施場所を支所以外にも拡大するなど、全妊婦を対象とするのにふさわしい体制を整え、訪問型支援も行え。

**【答弁】**妊娠期の面接相談の機会拡充について検討していく。

### 児童館運営への 民間活力の導入

子育て支援へのニーズが多様化する中、児童館の必要性はますます高まっている。児童館運営に民間活力を導入し、機能の拡充や児童館空白地域の解消を図れ。

**【答弁】**民間活力の利点をどう生かせるか検討していきたい。

### 東京五輪を 見据えた 観光拠点整備

キャロットタワー26階の区民会館第2別館を区の観光拠点として活用すべきだ。次期指定管理者の選定の際は、事業者の魅力的な発想を引き出せるよう工夫せよ。

**【答弁】**観光などの事業も見据え今後の事業展開をまとめる。

### 入札制度 改革の推進

入札制度改革を一層推進すべきだ。総合評価方式入札制度において新たな地域貢献項目を設定するなど、区内産業のさらなる活性化にもつながる制度を構築せよ。

**【答弁】**新たな地域貢献項目の検討も含め入札制度改革を進める。

### 児童相談所の 設置に向けた対応

法改正で特別区も児童相談所を設置できることとなった。円滑な設置に向けた都との調整や専門職の確保などに早急に取り組め。

**【答弁】**都からの早期の移管実現に向け、速やかに検討を進める。

### 保育待機児 問題への 区長の姿勢

区長は子ども・子育て応援都市を宣言しながら保育待機児問題を解決できておらず、発言と行動が全くかみ合っていない。区長はこの現状をどう考えているのか。

**【答弁】**大変申しわけなく感じており、責任を痛感している。

### 区内駅への ホームドアの 整備促進

駅ホームの安全対策が急務だ。ホームドア整備に係る区の補助制度の活用促進を図るなど、区内駅でのホームドアの整備が着実に進むよう積極的に取り組め。

**【答弁】**早期整備が図られるよう鉄道事業者に働きかける。